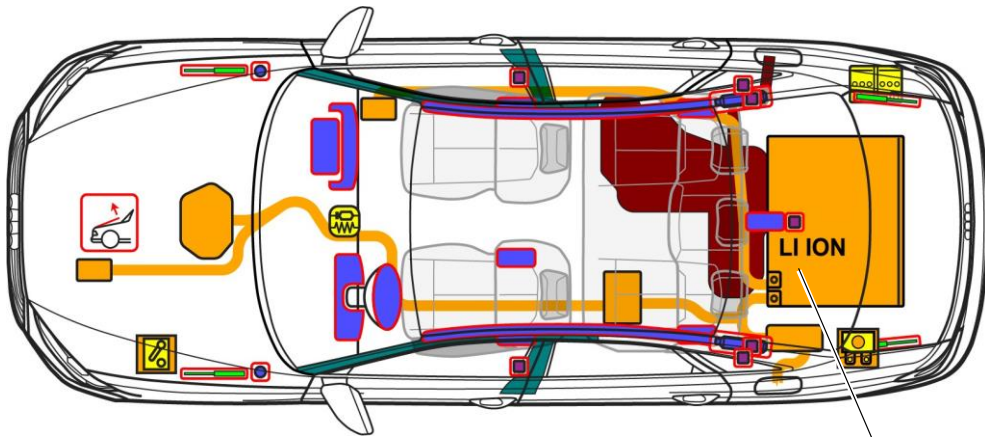




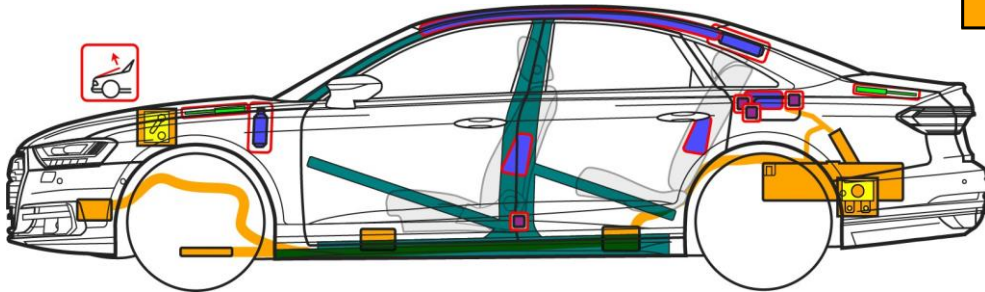
Audi A8 TFSI e

セダン (2019 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある



400V リチウムイオン



注：図は、最大限の装備を示す。

	エアバッグ		スタード ガス インフレーター		シートベルト プリテンショナー		SRS コントロール ユニット		アクティブ歩行者 プロテクション システム
	オートマチック ロールオーバー プロテクション システム		ガストラット/ プレテンション スプリング		ボディ補強		特に注意が必要な 箇所		
	低電圧 バッテリー		低電圧 コンデンサー		燃料タンク		ガスタンク		セーフティバルブ
	高電圧 バッテリー		高電圧 ケーブル		高電圧システム 遮断ポイント		ヒューズホルダー、 高電圧システ ム遮断ポイント		高電圧 コンデンサー
	高電圧システム 遮断ポイント (低電圧箇所)		ヒューズホルダー、 高電圧システ ム遮断ポイント (低電圧箇所)		高電圧部品		燃料タンク (ガソリン)		



Audi A8 TFSI e

セダン (2019 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある

1. 車両の識別



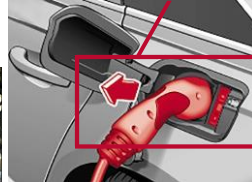
エレクトロモーターは作動音がほとんどしません。エレクトロドライブが“オフ”または“走行可能状態”のどちらになっているかは、ダッシュパネルインサート(パワーメーター)左側のインジケーターで確認することができます。

ロゴ



ロゴの選択解除は可能です。

充電ポート



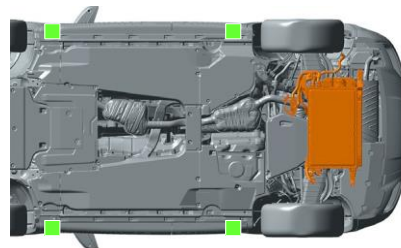
2. 車両の固定化/安定化/リフトポイント

車両を固定する

ギヤをPポジションに入れ、
パーキングブレーキをかける。



リフトポイント



適切なリフトポイント

高電圧バッテリー

イグニッション スイッチをオフにする(パワーメーターの表示“OFF”)



ブレーキペダルを踏み込まずにスタート/ストップ
ボタンを押します。



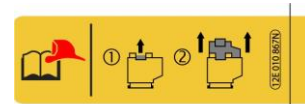
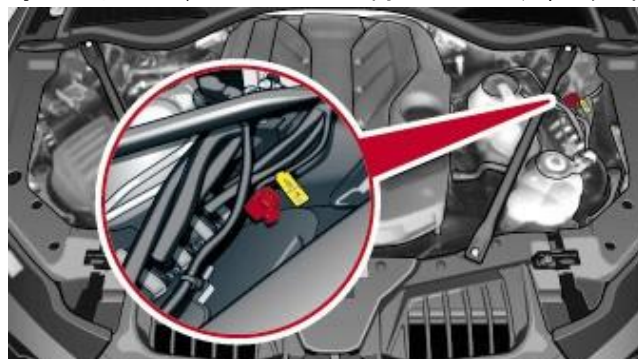
リモートコントロールキーの代わりにキーカードまたはスマートフォン
アプリを使用することもできます。

3. 直接的な危険の回避/安全規則

高電圧システムを遮断する



オプション1: (エンジン ルーム内のセパレーティング ポイント)



① 赤色のタブを
引き出す ② 黒色のコネクタ
を引き出す





Audi A8 TFSI e

セダン (2019 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある

オプション 2：ラゲージルーム内のヒューズ






① 左側カバーを取り外す

② ヒューズを取り外す

 高電圧部品または高電圧バッテリーを決して触ったり、切断したり、開放したりしないようにして下さい。必ず適切な保護具を着用して下さい。

エアバッグが作動する事故が発生すると、高電圧システムは自動的に遮断されます。高電圧システムは、遮断されてから約 20 秒後に、電源が切断された状態になります。

12V バッテリーの接続を外す (ラゲージルーム右側)

カバーを取り外し、マイナス ターミナルを外します。



①

②

充電ステーションからの遮断 (ラゲージルーム左側のエマージェンシーリリース)

カバーを取り外す

リテイナーから黄色のループを外し、引く

充電コネクターを外す



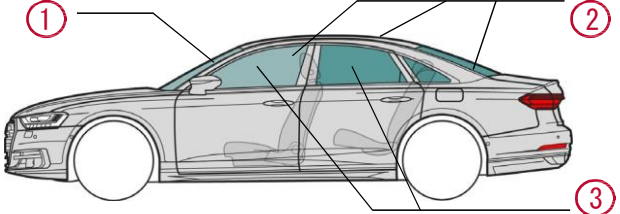


①

②

③

4. 乗員へのアクセス



①

②

③

ガラスのタイプ：

- ① 複合材安全ガラス
- ② 単板安全ガラス
- ③ サイドウインドウ、複合材安全ガラス (オプション)

5. 蓄積エネルギー/液体/気体/固体

						400V
						65l



Audi A8 TFSI e

セダン (2019 年モデル以降)

注：EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある



12V



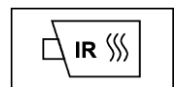
バッテリークーリングシステムからクーラントが流出すると、高電圧バッテリー内で熱反応が起こる危険性があります。高電圧バッテリーの温度をモニタリングしてください。



6. 車両火災



リチウム イオン バッテリーには自然発火する危険性があります。リチウム イオン バッテリーを損傷させたり適切に使用しなかったりすると、後に発火する危険性もあります。さらに、鎮火後に再度発火する危険性もあります。必ず適切な保護具を着用してください。



7. 車両の水没

車両を水から引き上げた後、高電圧システムを遮断し(3 項を参照)、車両から水を排出してください。必ず適切な保護具を着用してください。

8. 牽引/輸送/保管



リチウム イオン バッテリーには自然発火する危険性や鎮火後に再度発火する危険性があります。



車両が事故に巻き込まれた場合、または高電圧バッテリーが損傷したり不安定になったりした場合：高電圧システムを遮断してください(3 項を参照)。建物や他の車両との間に安全な距離(5m 以上、隔離エリア)を確保して駐車してください。



事故に巻き込まれた車両の駆動輪を接地させて牽引しないようにしてください。



9. 重要な追加情報

10. ピクトグラムの説明

可燃性	爆発性	腐食性、皮膚刺激性	健康有害性	環境有害性	PHEV	ガソリンエンジン車	高電圧警告
		LI ION					
一般警告	大量に水を使用しての消火	リチウムイオンバッテリー	危険電圧	ボンネットのロック解除	ラゲージ ルームのロック解除	赤外線サーモグラフィ カメラの使用	スマートキーの作動範囲外への移動